

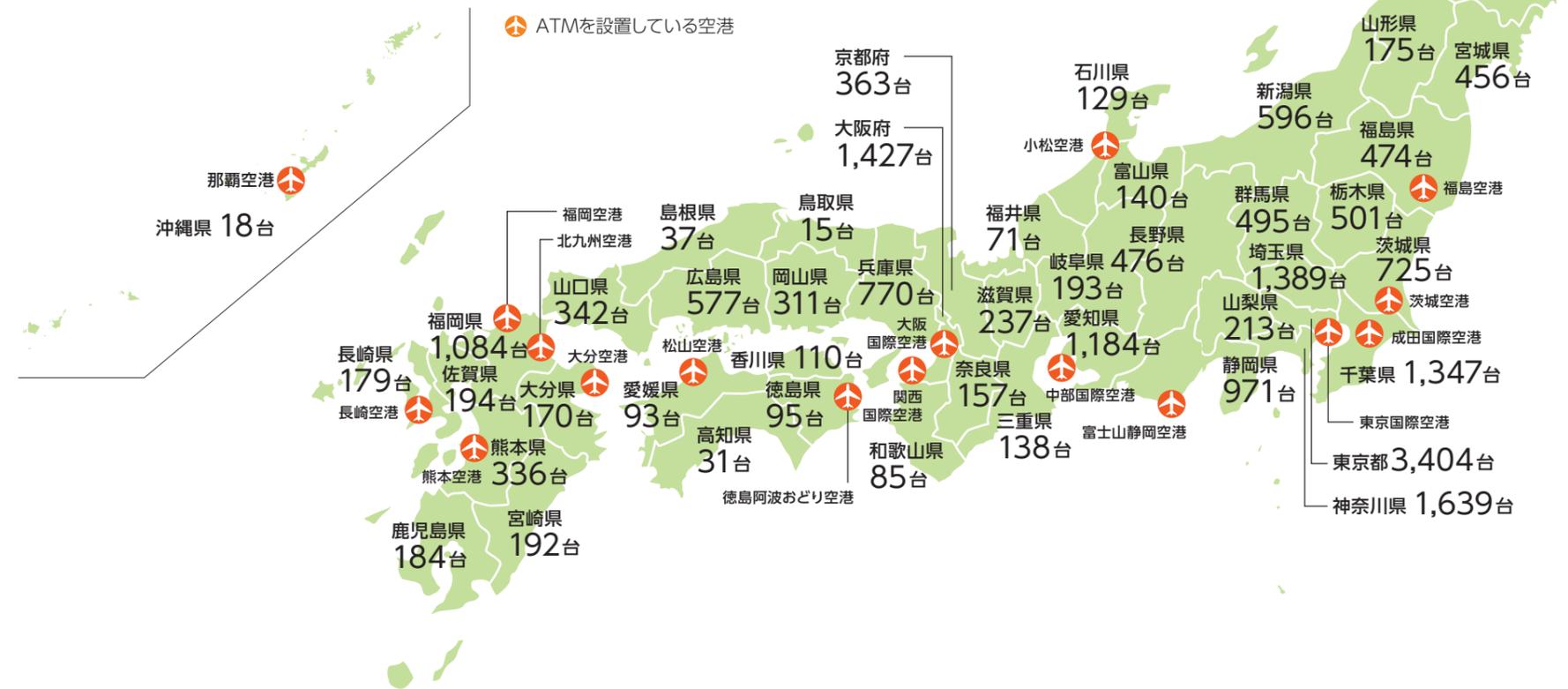
いつでもそばにある 社会インフラの提供

全国で使えるATM

全国各地でATMの設置を進めています。2016年9月末現在で、ATM設置台数は23,029台となりました。設置後のATMについても、設置場所の見直しや利用環境をふまえた改善を積極的に行っています。

全国のATM設置台数 (2016年9月末現在)

23,029 台



ATM設置場所の拡大

セブン-イレブンをはじめとするセブン&アイHLDGS.グループ店舗のほか、商業施設や空港、駅などさまざまな場所にATMを設置しています。2016年度上期には、新宿南口の高速バスターミナル「バスタ新宿」の待合室（写真）など、交通拠点へのATM設置も推進しました。

■設置場所別ATM設置台数 (2016年9月末現在：合計23,029台)

セブン&アイHLDGS.グループ	合計 20,860	グループ外	合計 2,169
セブン-イレブン (複数台設置店舗1,272店)	20,236	商業施設	1,041
イトーヨーカドー	321	金融機関	538
ヨークベニマル	136	駅・駅ビル	269
ヨークマート	74	サービスエリア・ パーキングエリア	55
西武	20	空港	45
そごう	12	その他	221
ロフト	6		
アカチャンホンポ	4		
デニーズ	7		
直営ATMコーナー	15		
本部等	29		



「バスタ新宿」の待合室

全国の金融機関などとの提携

お客さまがお持ちのさまざまなカードをセブン銀行ATMでお使いいただけるよう、全国の各種金融機関などと提携を進めています。2016年9月末現在で、提携金融機関等数は597社となりました。

提携金融機関等数 (2016年9月末現在)

597 社

海外発行カードが使えるATM

セブン銀行ATMは海外発行カードで日本円を引出すことができるほか、海外からのお客さまにもスムーズにご利用いただけるよう、画面表示・明細票などは12言語に対応。操作に迷って一定時間が経過すると音声でコールセンターをご案内するなど、サポート機能が充実しています。こうした取り組みの結果、海外発行カードの利用件数は順調に伸びています。

■海外発行カード利用件数



金融機関とのATM共同設置を拡大

インバウンド需要に対する日本政府や地域の要望に応えるため、各地域の金融機関は海外発行カードが使えるATMの設置を推進しています。セブン銀行のサポート体制や安全への取り組みをご評価いただき、海外からのお客さまがよくご利用になる空港や観光地などへ、その地域の金融機関との共同によるATM設置を拡大しています。



広島銀行と広島・宮島のおみやげ・お食事処「宮島口もみじ本陣」に共同設置したATM

伊勢志摩サミットにてATMサービスを提供

2016年5月に三重県で開催された「伊勢志摩サミット」では、百五銀行と協働でATMを臨時設置し、移動ATM車両も派遣しました。サミットのために日本を訪れた多くの関係者の皆さまにご利用いただきました。



派遣した移動ATM車両

安全への取り組み



2016年6月10日 日本経済新聞

セブン銀行ATMは国際基準に則ったICチップ取引対応や、不正使用を検知できるシステムの導入、カードの安全性を反映した取引限度額の設定など、安全なお取引環境の整備に努めています。

2016年5月、セブン銀行ATMなどで海外偽造カードを使用した不正引出事件が発生しました。当社ATMをご利用いただくお客さまにはご心配をおかけしましたが、不正引出に使用されたカードは海外の銀行から流出したカード情報によって偽造されたものであり、セブン銀行ATMのご利用によりお客さまのカード情報が不正に取得されたり、偽造されたりすることはありません。不正引出事件では、独自の不正使用検知システムなどのセキュリティ対策が

金融庁幹部は「セブンの仕組みがなければもっと偽造が広がっていたかもしれない」と明かす。セブンは独自の仕組みを取り、今度もマスターカード本体が不正に発行されて連絡して来る前に盗口に異常を知った。取引を止めるとともに金融庁に通報して、同行が他の金融機関に警報を発する起

機能し、被害拡大を抑止することができました。また、当社における経済的損失は発生しておりません。セブン銀行は、引き続きご利用環境のより一層の安全確保に努めてまいります。

セブン銀行の子会社

米国子会社FCTI

米国子会社FCTI, Inc.は、2016年9月末現在6,267台のATMを運営しています。7-Eleven, Inc.との間で、米国内に約8,000あるセブン・イレブン店舗内へのATM設置について契約を締結しており、2017年7月の設置開始に向け、システム、人員体制などの準備を進めています。



米国内のセブン・イレブン店舗

インドネシア子会社ATMI

インドネシアの子会社PT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONALは、ホテルやスーパーマーケットなどへのATM設置を着実に進め、2016年9月末現在の設置台数は100台となりました。



インドネシア国内に設置しているATM

バンク・ビジネスファクトリー

事務受託業務を行う子会社バンク・ビジネスファクトリーは、銀行事務を通して培ったノウハウを活かし、安心で高品質なオペレーションサービスを提供しています。2016年6月からは、新生銀行の事務受託を開始し、セブン銀行を含めた事務受託先は6社となりました。



2017年春、スマートフォンによるカードレスでのATM取引サービスを提供開始!

2017年春より、キャッシュカードなどのかわりにスマートフォンを使い、セブン銀行ATMでの入出金を行える「スマホATM取引サービス」を開始します。本サービスでは、ATMに表示されるQRコードを、対応のアプリを起動したスマートフォンで読み込む方式により、カードを使わないATM取引を実現します(以下取引イメージ図参照)。まずはじぶん銀行の口座をお持ちの方向けにスタートし、今後は本サービスのプラットフォームを活用し、銀行だけでなくさまざまな企業との提携を進め、ATMの新たなご利用シーンを広げていきます。

取引イメージ図 (出金の場合)

1 ログイン

アプリを立上げログイン



2 アプリで取引選択

ATMボタンを押し、出金選択&金額入力 ⇒ カメラが起動



3 ATM操作開始

ATMの取引開始ボタンを押し、ATM画面に表示されたQRコードを撮影



4 紙幣の受取り

スマートフォンに表示された番号とカードの暗証番号を入力し、紙幣を受取り

